

第1回産業振興部会事務局説明資料  
資料2-2 テーマ②に関する資料



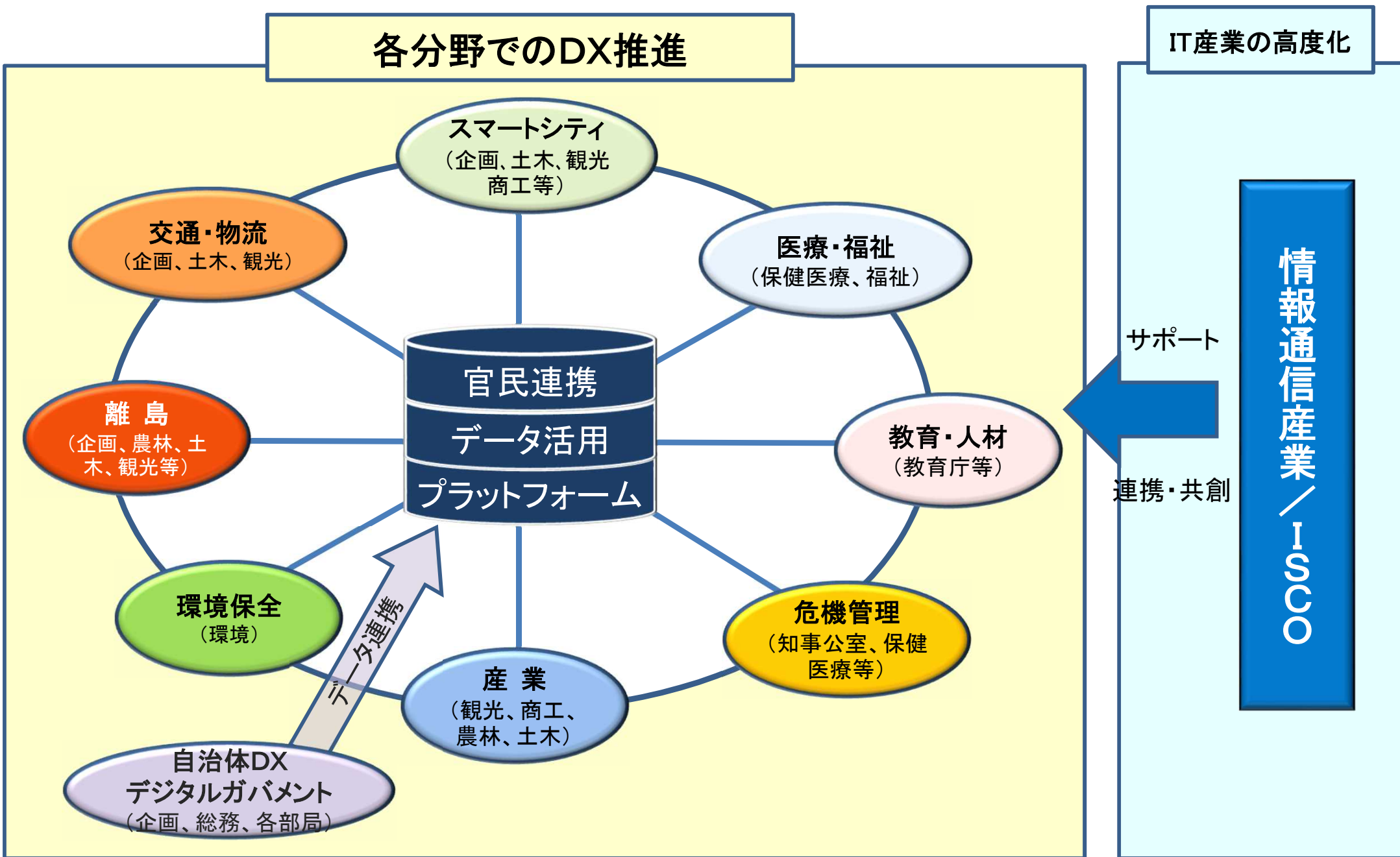
# ResorTech Okinawa

～産業DXの推進と情報通信産業の高度化～

沖縄県商工労働部

令和3年7月

# 沖縄県内におけるDXの展開イメージ



# 新たな沖縄振興計画における情報通信関連施策の展開方向

【基本施策】 3(1) 県民所得の着実な向上につながる企業の「稼ぐ力」の強化

【施策展開】

ア 全産業における労働生産性の向上

- ① デジタルトランスフォーメーション等の推進による企業の生産性向上

DX推進

【基本施策】 3(3) ResorTech Okinawaの推進による情報通信関連産業の高度化・高付加価値化

【施策展開】

ア 産業のDXを牽引する情報通信関連産業の高度化

- ① 県内情報通信関連産業と他産業連携による新たなビジネスモデルの創出
- ② 先端ICTを活用したビジネスイノベーションやスタートアップ企業の支援
- ③ 県内外における市場開拓の強化

IT振興

イ 国際的な情報通信拠点の形成

- ① 先端ICTを活用し新ビジネス・サービスを展開する企業の誘致・集積
- ② 情報通信関連企業の立地を促す情報通信基盤の利用促進
- ③ 情報通信産業集積拠点の整備

DX支援

【基本施策】 5(5) 新たな価値を創造し、産業を牽引する人づくりと人材の確保

【施策展開】

ア 産業のイノベーション創出を担う高度人材の育成と活用

- ① 即戦力となる情報系人材の育成及び国内外からの確保
- ② 県内企業におけるITリテラシーを有する人材の育成

IT振興

DX推進

# 国内の情報通信産業を取り巻く環境変化

## 1. 社会経済のデジタル化が急速に進展（Society5.0、第4次産業革命）

- ⇒ 社会、生活、産業等のあらゆる面でデジタル技術の導入によるイノベーションが進展
- ⇒ AI、ビッグデータといったデジタル技術を取り入れて変革しなければ企業間・地域間の格差はますます増大
- ⇒ 新型コロナウイルス感染拡大の影響で、新しい生活様式への対応やデジタル社会の形成が加速

## 2. クラウド技術の高度化によりソフトウェア開発やIT技術者の需要が変化

- ⇒クラウド技術の発達により、様々なITサービスがクラウド対応可能となり、企業独自のシステム開発需要は減少
- ⇒各企業でデータサイエンティストの需要が増大、2030年にはAI/IoT/DXに対応できる人材は55万人不足



新沖縄発展戦略で示された対応方向

### ★「新技術・イノベーションへの対応」 ← 新沖縄発展戦略の申し送り事項

- (1) 第4次産業革命とSociety5.0への対応
- (2) イノベーション型経済への転換
- (3) AI/IoT等を活用した生産性の向上、社会システムの構築
- (4) IT等を活用した産業の高度化・高付加価値化
- (5) 情報通信関連産業の高付加価値化の促進
- (6) 未来創造の情報産業インフラの整備や人材の確保
- (7) 新しい価値を生むスタートアップ企業の創出
- (8) オープンイノベーション、ソーシャルイノベーションの促進

# 県内情報通信関連産業の現状と課題

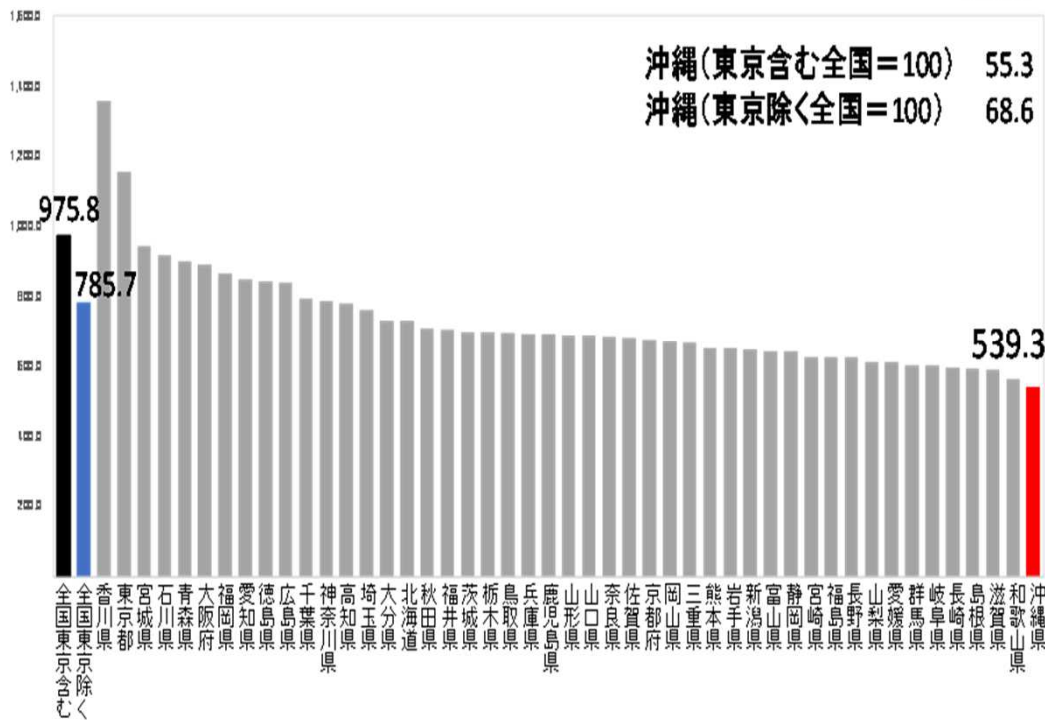
## 《県内IT産業の現状と課題》

①企業の増加に伴い、情報通信関連産業の売上高は増大したものの、ソフトウェア業の従業者1人当たり年間売上高は全国でも下位にあり伸び悩んでいる状況(内閣府総点検、県総点検)

情報関連産業の売上高 H12年度 1,391億円 ⇒ H26年度 3,974億円 ⇒ H29年度 4,361億円

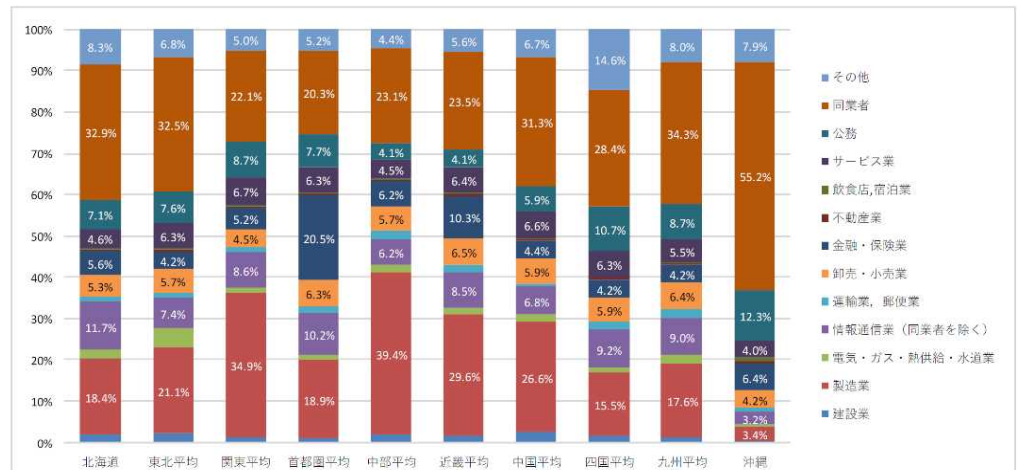
②労働生産性も全国平均の55%程度と低く、従来の下請け中心のビジネスモデルから、高付加価値の情報通信技術・サービスを提供する価値提案型ビジネスモデルへの転換が課題(沖縄県総点検)

全国の情報通信業の労働生産性



県内ソフトウェア業の状況

- 1事業者当たりの年間売上高 ……全国29位
- 従業者1人当たりの年間売上高……全国46位
- 契約先産業別の売上高割合
  - 同業者(45%)、公務(16%) ……全国1位
  - 製造業(12%)、サービス業(15%)……全国最下位



# 情報通信関連産業の今後の方向性

## 新たな振興計画（素案）で示された産業振興の基本的課題等

- ★強靱で持続可能な社会・経済の構築
- ★企業の稼ぐ力を強化し、労働生産性を向上
- ★Society5.0の実現
- ★イノベーション創出型の産業構造へ転換
- ★インフラの高度化や高度人材の育成・確保
- ★SDGsの推進 など

総点検結果、新発展戦略、振興計画（素案）で示された方向性等を踏まえ検討

- 目標Ⅰ **情報通信関連産業の高度化・高付加価値化による稼ぐ力の強化**
- 目標Ⅱ **他産業との連携・共創により産業のDXを推進、産業全体の成長に寄与**
- 共通 **スタートアップエコシステム形成によるイノベーション創出の仕組みづくり**

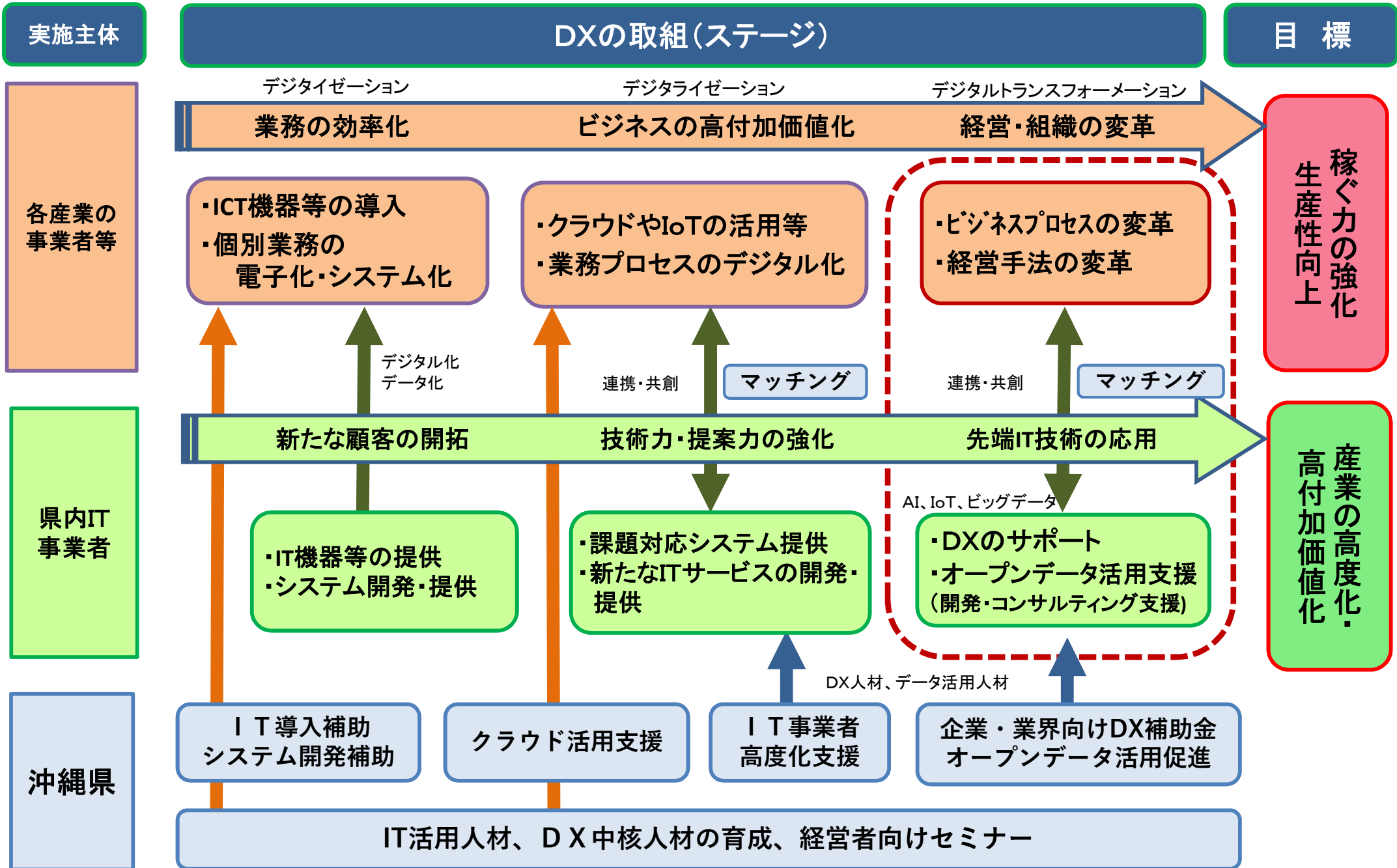
**高度化・高付加価値化**  
(稼ぐ力・競争力強化)

**他産業共創**  
(DX推進)

**エコシステムと環境形成**  
(イノベーション創出の仕組み)



# デジタルトランスフォーメーション(DX)に向けた支援イメージ

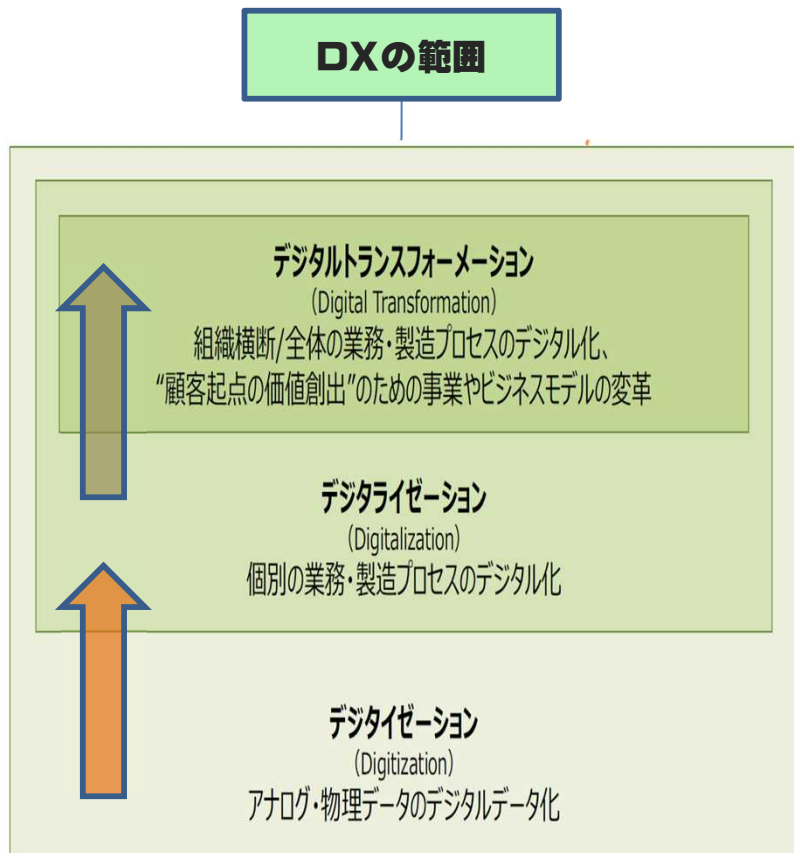


# (参考) DXの構造とフレームワーク

## DXの構造は次の3つの段階に分解できる

- ①アナログデータのデジタルデータ化 . . . . Digitization (デジタイゼーション)
- ②個別業務・プロセスのデジタル化 . . . . Digitalization (デジタライゼーション)
- ③組織全体、プロセス全体のデジタル化 . . . Digital Transformation (デジタルトランスフォーメーション)

⇒DXは単にデジタル化を指すのではなく、デジタル化を通じて「顧客起点の価値創出」につながるようビジネスモデルや組織全体を変革すること



	未着手	デジタイゼーション	デジタライゼーション	デジタルトランスフォーメーション
ビジネスモデルのデジタル化				ビジネスモデルのデジタル化
製品/サービスのデジタル化	非デジタル製品/サービス	デジタル製品	製品へのデジタルサービス付加	製品を基礎とするデジタルサービス デジタルサービス
業務のデジタル化	紙ベース・人手作業	業務/製造プロセスの電子化	業務/製造プロセスのデジタル化	顧客とのE2Eでのデジタル化
プラットフォームのデジタル化	システムなし	従来型ITプラットフォームの整備		デジタルプラットフォームの整備
DXを進める体制の整備	ジョブ型人事制度 リカレント教育	CIO/CDXOの強化 リモートワーク環境整備	内製化	



# (参考) 新たな計画(素案)の各分野におけるDX関連施策例

## 生活DX 自治体DX

### 2(6) 安全・安心・快適に暮らせる生活基盤の充実・強化 (P71)

#### イ デジタル化・オンライン化の促進

⇒5GやBeyond5Gなど次世代情報通信基盤の整備

⇒全学校において、デジタル教材の活用やICTに対応した機器等の整備

⇒行政手続きのオンライン化、オープンデータ化など自治体DXの推進 など

## 観光DX

### 3(2) 世界から選ばれる持続可能な観光地の形成と沖縄観光の変革 (P96)

#### エ デジタルトランスフォーメーションによる沖縄観光の変革

⇒VR(仮想現実)やAR(拡張現実)等による体験型観光コンテンツの創出

⇒観光施設・宿泊施設におけるコンタクトレス決済の普及

⇒混雑情報をはじめとする観光情報のリアルタイムでの提供 など

## 農林水産業 DX

### 3(7) 亜熱帯海洋性気候を生かした持続可能な農林水産業の振興 (P121)

#### オ 農林水産業のイノベーション創出及び技術開発の推進

##### ① デジタル技術等を活用したスマート農林水産技術の実証と普及

⇒モデル産地における沖縄型スマート農林水産業を確立するための実証

⇒次世代型の環境制御施設の導入に向けた研究・技術開発 など

## 交通DX

### 3(12) 自立型経済の構築に向けた社会基盤の高度化とネットワークの形成 (P140)

#### ア 次世代の通信環境に対応した情報通信基盤の整備 (P140)

#### エ シームレスな陸上交通体系の整備 (P145)

⇒自動運転やICT技術の利活用によるシームレスな乗り継ぎ環境の検討

⇒AI、IoT、ビッグデータ等を活用した道路利用の効率化や道路空間の有効活用 など